

ママを一人にしない！
郡山市で子育てをサポート



郡山市

しゅふコミ

私たちは「しゅふの力を活かしたい」という思いから立ち上げた「しゅふ」による「しゅふ」のためのコミュニティです。「しゅふ」は、「主婦」と「主夫」のどちらも表しているため、あえて平仮名にしています。「ママを一人にしない」「子育て中の新しい働き方を作る」「地域ぐるみで子育てする環境を作る」を理念に、思いを同じくするみんなで楽しみながら、その背中を子ども達に見せていきたいと思い活動しています。



にんぷカフェの様子



普段のお店での交流の様子

郡山市 しゅふコミ

移住後のサポート活動について

InstagramのDMやお店、イベント時に郡山の暮らしや子育てについての相談を受けたりしています。すでに移住された方からは「郡山市内のおすすめの病院を教えてください」などの相談が多いです。郡山市は転勤で引っ越してくる方も多いため「転入生の多い小学校はどこですか」などの質問や「小学校の勉強で困っている」という相談もあります。お子さんが学校に行っている間にママだけでもぜひお話ししにきてください。元転勤族で郡山市に定住したスタッフもいるので移住者の先輩としてお話しできると思います。

お話を伺ったのはこの方！

「子育ては一人ではできない！」
みんなで楽しみながら地域ぐる
みで子育てしていきましょう！

しゅふコミ

代表 横尾 恵美さん



その他の活動について

(1) 子育てについての情報発信 (SNS・冊子)

Instagramを中心にSNSで子育てについての情報を発信しています。県内の子どもの遊び場や子連れで行ける飲食店、イベント情報などを発信しています。また、子育ての問題はパパや会社の上司など、ママの周りを巻き込まなければ解決しないと考え、周りの人たちにも子育てに関する情報やママの困り事などを届けられるよう、2022年3月に「こおりやま子育てバイブル」という冊子を発行しました。2024年3月には福島県版を発行し、2024年10月現在、福島県内20市町村で母子手帳と一緒に配布いただいています。

(2) イベントによる交流の場づくり

「にんぷカフェ」「さんごカフェ」を月1回ずつ開催しています。「にんぷカフェ」は、これからの子育てが楽しくなるようにという思いで、ご夫婦で参加いただき、これから始まる子育てについてのアドバイスや妊婦体験、写真撮影などを行っています。「さんごカフェ」では、保育士が赤ちゃんとの遊び方をお伝えしたり、柔道整復師による産後の骨盤ケアなどを行っています。ママと赤ちゃんで参加してもらうので、ママ友作りも一つの目的です。

(3) 子育て用品専門店の運営

ずっと「ここに行ったらどうかなる」という場所を作りたいと思っていたため、2024年4月に子育て用品専門店をオープン、保育士、看護師を含むスタッフで運営しています。お店では子育てに関する講座を行ったり、開放デーには、看護師や保育士に気軽に相談できます。また、子育てで「あったらいいな」という商品で、遊びに来てくれたママたちの口コミなども参考にし、何種類か取り寄せて実際に試して一番良かったものを販売しています。そのほか、産後整体や、エステも行っており、託児費込みの料金設定なので、お子さんを預けてゆっくりリフレッシュしてほしいです。

すでに移住された方や移住を検討されている方へ

郡山市は子育てしやすい地域です。医療費や保育料などは無料、または助成があります。市内には市が運営している子育て支援センター「ニコニコこども館」があり、施設やサービスが充実しているほか、民間の子育て施設もあるので、遊び場には困りません。私たちのような民間団体も複数あり、活発に活動しています。ぜひ、頼ってくださいね！

お問い合わせ

〒963-8025 福島県 郡山市桑野5丁目3-4 国営ビル101

080-3502-5103 shufucomi@gmail.com



しゅふコミの
WEBサイトはこちら！

福島県ふくしまぐらし推進課では、移住してこられた方のふくしまぐらしをより充実したものにしていたために、移住後の定着・定住支援にも力を入れています。その一環として、移住後のサポート活動を展開している各地の団体を紹介しています。

福島県移住ポータルサイト
「ふくしまぐらし。」で
もっと詳しく！

